



広報

ごよがわら

発行所
五所川原市役所
339号
昭和49年11月1日
印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 25,065人 世帯数 13,718世帯
51,885人 女 26,820人 (49年10月1日現在) 住民基本台帳から



ことしのあがりは?

(10月21日、漆川で)

市長日記

十月十一日
(金) 晴
八時半

南小学校の
公開研究発
表会に出席
しPTAの

皆さんとともに、市政施行
二十周年を記念した五所川
原百八十三名による集団演技
「伸びゆく五所川原」を参
観する。

最初は、三百数十年前の
草創の時代の生のよろこび
と新田開発の苦難を一つ
つぎは、頻りに繰返される大
水害と業火とのたたかいを
最後は、不死鳥の如く
起ち上り、たくましく世紀
の花を咲かせる五所川原を
表現する集団発表は、緑に
囲まれた校庭いっぱいひ
ろげられ、若鮎の乱舞のよ
うに美しい。

九時。寝たきり老人敬老
訪問の最終コースに入る。

どこのご家庭でも老人のた
めの一部屋を設けていて、
多忙な秋仕舞いのなかにも
それぞれ介護人がついてい
てこころよく私たちを迎え
てくれた。ほんとうに有難
かった。

寝たきり老人四十三名の
うち、脳卒中二十二名、高
血圧症三名で全体の五八

竹中 学 送

を占めている。しかも最底
五十六歳から八十四歳と年
齢の幅も広く、最底年齢の
方は男性で臥床年数十年と
いうことであるが、比較的
年齢の低い層に男性が多い
のには考えさせられるもの
がある。

とくに、臥床歴十九年と
いう方が四人もおられ、こ
れらの介護人の方々のご苦
労を心から感謝しながら、
皆さんの健康快復を祈り、
再会を約して帰った。

一時。市褒章第二回受賞
者市消防団長荒谷勝太郎
氏の葬儀に参列する。

去る九月十五日敬老の日
に柔道会主催の喜寿の祝
いの席で、三道会館の由来に
ついての力づよいご高見に
接したばかりなのに、無常
の風を痛感...なつかしい
錦水のオヤジさんの多彩な
プロフィールを偲びご冥福を
祈る。

三時。青森へ



わたしたちの税金は

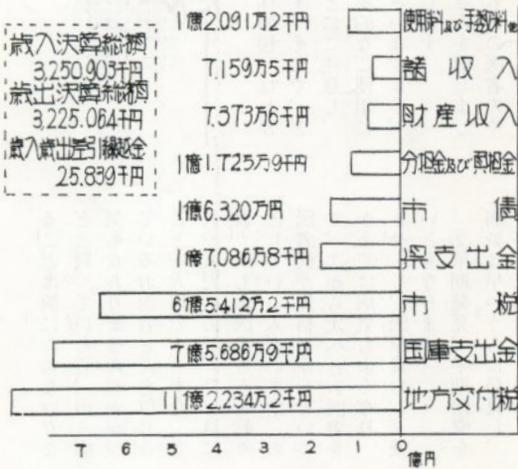
49年度上半期

昭和48年度一般会計決算

予算現額 35億1,994万2千円

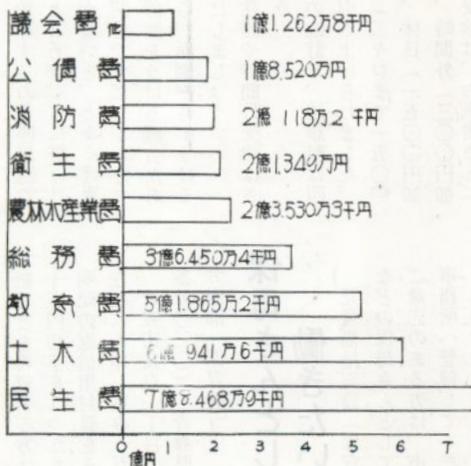
歳入

＜歳入予算額100%＞



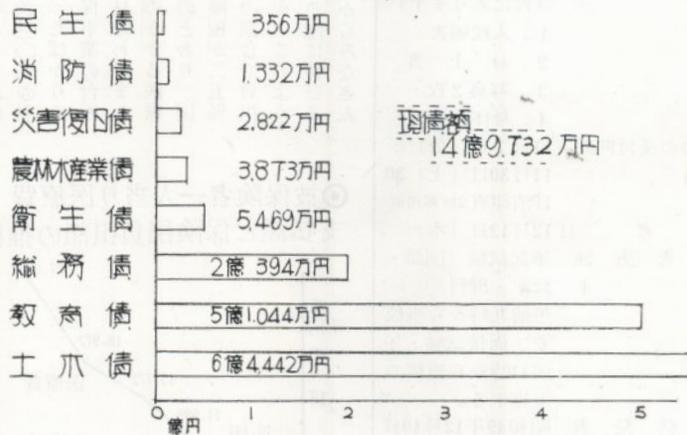
歳出

＜歳出予算額91.6%＞

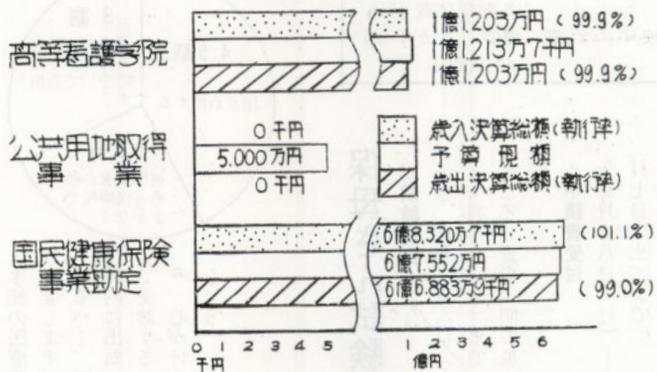


市債

(一般会計 49.9.30 現在)



昭和48年度特別会計決算



出稼相談所を開設します

就労、災害(事故)、るす家庭援護、その他一般出稼き問題に関する相談に応じます。

△とき 十一月七、八の両日、午前九時から午後四時まで

△ところ 産経会館五階 △講師 五所川原公共職業安定所、五所川原労働基準監督署、市出稼対策室、市農協

なお当日は、健康相談もおこないますのでみなさんのおいでをお待ちしています。

昭和50年度訓練生募集

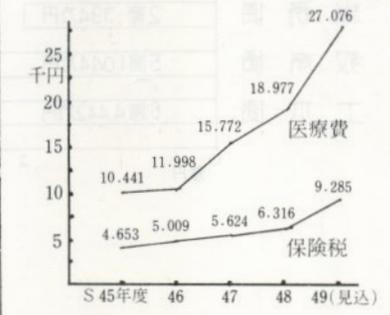
溶板配電子機機機	計接金管器器械械	科科科科科科	科科科科科科
150	25	25	25

- ◎訓練期間 各科目2カ年
- ◎受験資格 中卒以上の学力を有する者(当校規定のもの)
- ◎提出書類 (当校規定のもの)
 1. 入校願書
 2. 身上書
 3. 写真2枚
 4. 身体検査書
- ◎願書の受付期間 11月1日(金)～11月30日(土) 30日消印有効(郵送可)
- ◎選考日 12月12日(木)
- ◎選考方法 筆記試験(国語・数学・理科) 午前九時から当校で、面接試験・午前11時から当校で実施する。
- ◎合格発表 昭和49年12月19日(木) 本人、出身校に通知するとともに新聞紙上に発表する。
- ◎入校日 昭和50年4月上旬
- ◎寄宿舎 収容能力(60名) 寮費(1カ月) 11,000円 冬期暖房費 時価
- ◎入校中の経費 概算(2カ年分) 63,000円

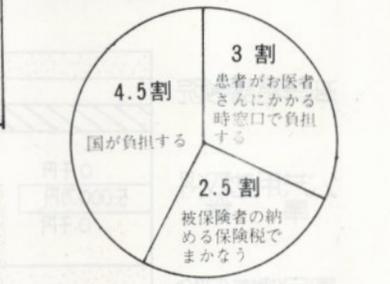
十月一日からことし二度目の医療費の値上げが行なわれました。今回の値上げは一六%で、今春二月の一七・五%と通算しますと二六・三%の値上げになります。当市の国民健康保険で支払う一カ月の医療費は、現在約六千五百万円ですから、今回の値上げで約一千万円増える勘定になり、来年三月迄の本年度分を合計しますと、八億四千万円という膨大な金額になります。下の図は、最近五カ年間の医療費と保険税の推移をグラフにしたものです。このグラフを見てもおわかりのとおり、本年度の医療費は、前年度より約四三%ほど、伸びるものと、おし

これは、医療費の値上げに加えて、老人医療費の無料化による受診者の増加や、高額療養費支給制度の実施によるもので、このように、年間に五割近くも医療費が伸びることは、近年まれなことです。一方保険税の方は、今春みなさんの協力により、約三〇%の引き上げをはかったばかりですが、また国保事業の台所は、ピンチに見舞われました。みなさんにかかる医療費は、下の図のとおり、国が四五%、保険税が二五%患者が三〇%の割合で負担しており、このように、医療費が急激に伸びますと、おのずからみなさん

◎被保険者一人当たり医療費支払額と保険税負担額の推移



◎医療費の負担内訳



医師が負担する、患者が窓口で負担する、納税者の負担、保険税の負担、被保険者の負担、国が負担する、面倒をかけるばかりでなく多額の医療費を要します。なるべく、時間内に出向いて受診するよう、心がけましょう。

国民健康保険からお願い 医療費の節約にご協力ください

医療費が再び値上げされました

負担する保険税へはわかるわけです。そこで、どうか次のことに注意し、医療費の効率的なご使用にご協力くださいますようお願いいたします。

①お医者さんを信じましょう!! どうもあの医者のおかげで、次から次へとお医者をかえは病気もよくなりませんし、医療費のムダ使いともなりません。

②早期発見、早期治療を。病気が早いうちに発見し、数カ所もお医者さんを転々としていく人がいます。お医者代が無駄だからといって、次から次へとお医者をかえは病気もよくなりませんし、医療費のムダ使いともなりません。

③往診や時間外受診はさげよう。今回の改訂で、往診料は四倍に引き上げられました。往診(二キロまで一五〇〇円)、休日(二五〇〇円加算)、時間外(三〇〇円加算)受診は、お医者さんに面倒をかけるばかりでなく多額の医療費を要します。なるべく、時間内に出向いて受診するよう、心がけましょう。

早く治療するのが理想的です。ところが、体に悪いところがないと、とかく健康に無関心で過ごしがちです。健康診断をうける機会があったら、面倒がらずうけるようにしましょう。

紙などを希望する方は、二十五円切手をはったあて先明記の返信用封筒をそえて左記にお申し込みください。青森市長島一丁目(郵便番号〇三〇) 青森県民生労働部「保育班」

児童福祉施設(保育所)などの保育さんとして働くご意志のある方は、市福祉事務所へ登録してください。各施設から申し込みがあったときあつせんします。

保母さん試験

△試験期日
とき 明年一月八日(水)～十一月十日(金)まで
ところ 青森「明の星」高校

△申請書受付
十一月十八日(月)～十二月七日(土)まで
試験について照会し、または実施要綱、受験申請用

市政ダイヤル
その日の
行事や予定は

⑤4321

保母さんとして働きたい方

児童福祉施設(保育所)などの保育さんとして働くご意志のある方は、市福祉事務所へ登録してください。各施設から申し込みがあったときあつせんします。

△勤務先 保育所などの児童福祉施設

△資格 ①保母の資格を有する方、学校在学中で資格修得予定の方 ②保母の資格はないが、将来資格を得ようとしている方

△職種 正規の常勤保母、非常勤保母、産休代替の保母、年休代替の保母

△申込み場所 市福祉事務所

△申込み書類 申込書、履歴書各一部

広田団地の宅地債券積立者募集

住宅金融公庫では、次の要領により宅地債券積立者を募集します。この積立者は、青森県住宅供給公社が公庫の融資を受けて宅地造成している広田団地の宅地を優先的に譲り受けられます。

宅地を購入しやすくするために、積立者には、債券を6回に分けて割り当て宅地譲渡代金の半額程度を積立せていただくこととなります。また、積立者が住宅を建設する際には、公庫より特別に個人住宅建設資金(土地・建物とも)の融資を受けられます。

1. 申込資格
 - (イ) 日本国籍を有する個人で、住宅に困窮しており自ら居住する住宅の建設のために宅地を必要とし、土地売買契約締結日より2年以内に住宅の建設が完了できる方
 - (ロ) 青森県内に現に3ヵ月以上居住または勤務先を有する方
 - (ハ) 同居する予定の世帯員がいる方
2. 募集する積立者の数 100人(申込者多数の場合は抽せん)
3. 申込受付期間 昭和49年11月1日から同年11月9日まで(毎日午前9時から午後4時まで。ただし土曜日の午後と日曜、祭日は受け付けません。)
4. 申込に必要な書類
 - (イ) 住宅金融公庫宅地債券積立申込書
 - (ロ) 抽せん番号通角書(切手を貼付してください)
 - (ハ) 抽せん(選考)の結果に関する通知書(往復はがき)(切手を貼付してください)
- (ニ) 住民票
5. 申込受付場所 窓口サービス課
6. 団地の所在地 五所川原市大字広田(広田団地)
7. 債券積立者が購入する宅地の状況
 - (イ) 対象となる宅地の区画数 120区画
 - (ロ) 1区画当りの平均面積 295平方メートル
 - (ハ) 平均譲渡予定額 357万円(おおむね半額は債券によって積立てる)
- (ニ) 譲渡予定期間 昭和52年7月から昭和52年11月
8. 債券積立の方法
 - 第1回は、昭和49年12月5日より、同10日まで
 - 第2回は、昭和50年3月5日より、同10日まで
 - 第3回は、昭和50年7月5日より、同10日まで
 - 第4回は、昭和51年1月5日より、同10日まで
 - 第5回は、昭和51年7月5日より、同10日まで
 - 第6回は、昭和52年1月5日より、同10日までの6回積立で、1回当りの払込額は第1回から第4回までが、297,730円、第5回と第6回は324,194円、積立総額(払込額)は、1,839,308円となり、宅地譲渡代金に充当されます。
9. お問い合わせ場所、申込用紙頒布場所

青森県住宅供給公社

青森市新町2丁目4番36号 電話(0177)231625(代)

青森県住宅供給公社 五所川原支所(窓口サービス課)

五所川原市大字岩木町 電話(01733)52111(代)

青森銀行 本店(住宅公庫課)

青森市橋本1丁目9番30号 電話(0177)771111(代)

青森銀行 五所川原支店

五所川原市字本町41 電話(01733)42161(代)

住宅金融公庫 仙台支所

仙台市片平1丁目3番18号 電話(0222)279311(代)

給水工事は指定業者で

水道給水工事については市水道事業給水条例により市長の許可を得て、市指定水道工事業者が工事を施行できることになっております。水道課と指定業者以外

の者の給水工事は絶対許されません。また、使用する材料についても検査を受けたものでないと使用できません。ところが、最近水道給水装置に直結した瞬間湯沸器、電気温水器、貯湯式温水ボイラーなどの工事が指定業者以外の者によって無許可で施行しているものが見うけられます。違反工事は事故の原因ともなり処分されますので、家庭の方が非常な不利益をこうむる場合も出てきます。

最近、刃物を使用したハ イジャック事件、猟銃による警察官殺害、主婦人質事件、密輸けん銃による会社重役射殺未遂事件、火薬類を使用した各種爆破事件、凶器を使用した少年の集団抗争事件などが相次いで発生しております。



これら一連の凶器使用犯罪の背景には、凶器として使用されるおそれのある刃物、密輸けん銃、協力を願います。物などが不必要に所持され、または携帯されるといふ風潮があるように見受けられます。このようなことから警察庁は、さる八月一日付の長官通達と県警察本部長からの、「凶器使用犯罪の未然防止の徹底について」総力をあげ推進するよう指示されておりますので、この取締りの実効を期するため地域住民の理解とご協力をお願いいたします。(五所川原警察署)

母子、寡婦福祉資金の貸付

母子、寡婦家庭で、来春四月、高校、大学、各種学校に進学を予定している学生があり、経済的に本資金を必要としている家庭に対して予約貸付を行ないます。

指定業者には、所定の資格をもった責任者がおり、工事の続きや施工の責任を持つことになっております。以上のとおりでありますからいかなる給水工事についても必ず水道課または、指定業者にご相談くださるよう十分ご注意ください。(市水道課)

資金種別は次のとおりです。

- 一、修学資金
 - 高校、月額三、〇〇〇円
 - (特別な場合、四、〇〇〇円)
 - 大学、月額八、〇〇〇円
 - (特別な場合、一、一、〇〇〇円)
- 二、修業資金
 - 月額六、〇〇〇円
- (技能を修得する期間中の三年以内)
- 三、申請受付期間
 - 十一月一日から、十一月二十日まで。

自衛官募集中

高校生のみなさんへ働きながら大学へ多くの先輩が大学の夜間部への通学や通信教育を受けています。

△進学を容易にするため通学希望者には勤務地、職務について考慮し通信教育受講者には、スクーリングのために六十日の休暇が許可されるとともに大学の最寄り部隊での宿泊などの便宜が与えられます。

△大学卒業後「一般幹部候補生」の試験を受け幹部になる人も多くいます。

身分保障は

- △特別国家公務員です。
- △十五年で終身年金(昔の恩給)が受けられます。
- △受験資格は、昭和五十三年三月卒業見込みで日本国籍を有する者、
- △試験場所と期間
- △試験票の受け付け時にお知らせします。

△採用期間

明年三月下旬〜四月上旬に近くの教育隊に入隊します。細部について知りたい方は左記へご連絡ください。

△市窓口サービス課

(電話)51211(一番)

△五所川原市末広町二四

一 九 自衛隊青森地方連絡部 五所川原事務所

(電話)51230(五番)

納付組織に 加入しましょう

「国民年金」に加入しているみなさんは、どんな方法でかけ金を納めていますか。

銀行へ払い込んでいる方、市の窓口で納めている方、納税組合や婦人会などの納付組織に入っている方、付組織に入っている方、いろいろあると思いますが、つい忙しくて納め忘れたりすることはありませんか。

納め忘れてしまうと、交通事故などで大きなケガをしたり、亡くなられたりした場合、せうかくの年金がうけられないこともありま

す。こんなことのないように国民年金のかけ金をいつもきちんと納めておくため、みなさんの住んでいる地域にある納税組合や婦人会な

どで集金して納めてくれる保険料納付組織というのがありますので、このような組織に加入して納めるのが一番便利です。

まだ、このような納付組織に加入していない方は、その組織の代表者に申し出て下さい。納付組織におかれても、組織の地域内に国民年金の加入者でまだ組織に加入していないかたがおりましたら、ぜひ加入をすすめて下さい。

納付組織に入っている方が、どこにそういう組織があるのかわからない方は市の年金係にご相談ください。

郵便局だより

米寿の祝いに記念品贈る

郵政省では、簡易保険に加入している満88歳の米寿者にこのほど郵政大臣からの記念品を贈りました。

市内で記念品を送られた方々は次のとおりですが、塚田五所川原郵便局長が各家庭を訪問し、伝達しました。

川村ア子（新宮町）平山あね（布屋町）上田しげ（本町）大村キン（中平井町）成田蔵五郎（幾代森）佐々木キワ（幾代森）栗島ヤイ（川端町）平山源次郎（湊）平山き系（湊）三橋作助（松島町）今さく（金山）高橋こと（同）佐々木ソソ（石岡）中谷金九郎（飯詰）中道顕成（同）大久保スナ（影日沢）長峰エヨ（飯詰）三浦まつ（同）渋谷弥作（高瀬）木村リサ（同）乗田はる（藻川）（敬称略）

加藤さんらに感謝状

郵政省では、さる6、7月に簡易保険契約高20兆円記念の募集月間運動をおこないましたが、この運動に協力のあつた次の団体代表者が東北郵政局保険部長から感謝状と記念品が贈られました。

簡保新興会代表者 中村源八郎（松島町7丁目）、松島会代表者 藤田妙子（松島町2丁目）、簡保友の会代表者 加藤芳子（飯詰）

保険料のお得なかけ方

毎月お払い込みになつておられる保険料を、ボーナス、農作物の売り上げ代金などの収入の多く入った家計に余裕のある時期に三カ月分以上前納されますとお得です。たとえば、保険料一万円の場合、三カ月前納されますと保険料三万円の三分三厘の千円。六カ月前納では、保険料六万円の八分三厘の五千円。一カ月前納では十二万二千円の八分三厘の一万円が割引きされます。

（五所川原郵便局）

長尾さんに最優秀賞

五所川原郵便局の簡易保険加入者素人演芸大会はこのほど市民文化会館でおこなわれ次の入賞者が決まりました。

最優秀賞 〈手踊〉「津軽よされ節」長尾印正ほか五人（藻川）、「津軽小原節」野村かな子ほか四人（鶴ヶ岡）〈舞踊〉「流転」川瀬チヨエ（川山）、〈歌謡〉「女の道」葛西周三（上平井町）、〈民謡〉「相撲甚句」秋田谷長一（鎌谷町）特別賞

〈舞踊〉高橋正治（渡辺時計）、金沢文江（湊団地）

熱演賞 〈踊〉丸山タマ（下平井町）努力賞 〈歌謡〉成田賢逸（鶴ヶ岡）

こくみん



ねんきん

保険料の 前納制度を利用しましょう

「国民年金」の保険料は毎月または三カ月ごとに納めていただくことができますが、加入している人の職業がま

ちまちであるため、収入の時期もそれぞれ異なり、決り年金額などがうけられないこともあります。このようなことがないよう、農業をしておられる方などで収入の時期が一定している場合には、一年分または、昭和五十年十二月までの全期間をまとめて納める前納制度を利用しましょう。十一月から明年十二月までの全期間を前納するとすれば別表のようになります。なお、明年十二月までに資格を喪失する（六〇歳になつた方）加入者も、それぞれ生年月日に応じて前納額が決められており、その額が決められておらず、くわしくは市健康年金課国民年金係にお問い合わせください。

定額保険料	納付月	11月	12月	50年
1年前納 保険料	前納額	三、八〇〇円	三、六〇〇円	三、八〇〇円
		四、八〇〇円	三、七〇〇円	三、八〇〇円
全期間 前納保険料 (50年12月までの全期間)		一四、五〇〇円		

※定額保険料は月900円、50年1月から1,100円になります。

所得税の納期は 十一月三十日まで

十一月三十日まで
今月は、所得税第二期分の納税の月です。景気の変動や廃業、休業、転業、失業あるいは多額の医療費の出費、天災や人災等で前年より所得が減ると見込まれ

者、寡婦、勤労学生となつたほか、結婚、出生等で控除額が増えた場合には、予定納税額の減額承認の申請をすることがあります。この申請は、十一月十五日までに税務署へ提出することになります。

なお、納税には振替納税制度をご利用下さい。

あすなろ国体 シンボルマーク募集

△応募資格 (1)県在住者と県外の青森県出身者であればだれでも応募できます。
(2)作品は自作・未発表のものに限ります。

△作図上の条件 図案の中に必ず「国体マーク」をとり入れるとともに色はテーマカラー（メインカラー緑、サブカラー黄、赤青）を用い、独創的なデザインであること。なお、色については、緑は必ず用い、他の三色を使用してもよい一色を使用してもよく適宜使用して差支えなく、濃度は自由とします。

△応募方法 (1)用紙は白ケント紙 B5版（182×257）を用い、1枚1点とし、応募枚数は制限しません。
(2)図案の裏には図案の説明と住所・氏名・年齢・職業・勤務先（在学中の方は学校名・学年）を明記すること。
(3)応募の際はできるだけ作図法（B5版用紙）を添付してください。
(4)作品は折り曲げないよう送付してください。

△応募締切 11月20日（当日消印のあるものは有効）

△ほう賞 入選 1点 100,000円 佳作 3点 各30,000円

△送り先 〒030 青森市長島1丁目1～1 青森県庁内第32回国民体育大会青森県実行委員会事務局あて TEL 0177 22 1111 内線546

△入選発表 12月25日までに本人に通知するほか、県の広報誌等で発表します。